



# おばらだより



今月の  
表紙

## 被災地から学ぼう！ 自主防災倉庫 活用研修会を開催

8月5日(土)、小原交流館ふれあいほーるで自主防災倉庫活用研修会が開催され、小原地区12自治区の自主防災会会長など37名が参加しました。

この研修会は、専門家から正しい防災知識を学ぶことや、各自主防災会が管理する自主防災倉庫の実情を知り、災害時に的確に使用できる状態にすることを目的に実施され、「被災地から学ぶ私たちにできること」をテーマに、専門家から講義を受けた後、自主防災倉庫の現地視察、意見交換が行われました。

現地視察では、自主防災倉庫の管理者から話を聞き、参加者自らの自主防災倉庫との違いや管理に関する手法など熱心に話し合っていました。今後、研修会での気づきや課題、備蓄品など検討したことが改善され、地域の防災意識が高まり、防災力の向上につながることが期待されます。

Data	
人口	3,239 人(- 9)
男性	1,572 人(- 2)
女性	1,667 人(- 7)
世帯数	1,472 世帯(+ 2)
令和5年度出生者数	2 人
8月1日現在 ( ) 内前月比	

- Pick Up
- 2 3 令和5年度 わくわく事業の活動紹介
  - 4 小原地域会議 答申書を提出

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>

この特集では、7月～8月に開催された講座やイベントの活動報告と9月～11月にイベントを予定しているわくわく事業団体を紹介します。



【団体名】 ハッピースマイル

【代表者】 石黒 繁子

【事業の目的】

子ども達が自分自身を知り、自分らしくイキイキと生きていくため、自分の体調や感情の変化に気付き、成長していくに必要な正しい知識を習得する機会をつくる。

【活動紹介】 いきいき教室 夏休みこども体験会

## 栄養学講座&クッキング

8月3日(木)にわくわく事業の団体であるハッピースマイルとふくしの里の共催による「栄養学講座&クッキング」がふくしの里で開催されました。

ハッピースマイルは、「自分を大切に！」をテーマに、もっと自分のことを知って、自分を大切に、生きるための知恵をみんなで一緒に学ぶ機会を子どもたちに広める活動を行っています。

今回はその取組の第1弾として、クッキングをしながら、自分のからだに必要な栄養について学ぶことができる講座が開かれました。

この講座には21名が参加し、栄養学講師の説明を聞きながら、栄養たっぷりなカレーを作りました。



【団体名】 oyatoco

【代表者】 白川 悠理

【事業の目的】

子育て世帯の交流や教育の場と拠点を作り、地域の人や場所を活かした小原ならではの子どもの居場所を創造する。

【活動紹介】

夏休み自由教室



×

キッズクッキング



7月25日、8月1日、8日、22日、29日の火曜日にoyatocoが主催するキッズクッキングがふくしの里で開催されました。

キッズクッキングは、ふくしの里や地域ボランティア、軽トラ市など、多くの方々のご協力に支えられ、実施されました。このイベントに参加した小原地区や藤岡地区の子どもたちは、季節の食材を活用して料理の作り方を学び、自分たちの力で作った料理を美味しく食べていました。



【団体名】 小原鬼ごっこサークル

【代表者】 奥田 知史

【事業の目的】

スポーツ鬼ごっこやイベント開催を通し、「ともに楽しむ」ことで子ども同士、大人と子ども、ひいては地域の人とのつながりを育む環境を整え、子どもの健全育成及び地域の活性化に寄与する。

【活動紹介】

## スポーツ鬼ごっこを体験しよう

「スポーツ鬼ごっこ」とは、

スポーツにある競争、勝負、仲間意識、コミュニケーション性の要素を、鬼ごっこに加えたもので、コートにあるお互いの宝を制限時間内に何回取れるかを競い合う、子どもや大人も一緒に楽しめるスポーツです。

今後、スポーツ鬼ごっこの体験会(9月末、10月、11月)の開催を予定しております。

参加申し込みはQRコードより、LINE公式アカウント「小原鬼ごっこサークル」を登録し、お名前、年齢(学年)を送信してください。詳細は、ご登録いただいた公式アカウントより配信します。

<メールでの問合せ先>

obaraonigokko@gmail.com (小林)

<公式アカウント>



【団体名】 小原宴火

【代表者】 澤田 真之介

【事業の目的】

手筒花火を通じて小原地区の祭りを盛り上げ、地域の活性化に貢献する。また、手筒花火の製作と実演方法を習得し、経済的に自立した若者の団体を目指す。

【活動紹介】

## ウェルフェア & 鞍ヶ池公園わくわく夏祭り

8月26日(土)に鞍ヶ池公園で「ウェルフェア&鞍ヶ池公園わくわく夏祭り」が開催されました。このイベントは、株式会社いるしむが主催するもので、夜の部(鞍ヶ池わくわく夏祭り)は鞍ヶ池公園初の試みでした。会場には、キッチンカー10店、屋台6店など、30店以上の出店者が集まり、多くの方が訪れ、賑やかに楽しい夏の休日をお過ごししていました。

小原地区のわくわく事業の団体からは、小原宴火とオバラ<あかりの華>プロジェクトが出展を行いました。

会場に訪れた方は、実際に手筒花火を手にして、パネルの前に立ち、笑顔で写真撮影をしていました。



## 【特集】令和5年度わくわく事業の活動紹介



【団体名】とよた衣の里プロジェクト

【代表者】大林 優子

【事業の目的】

かつて「衣の里」と呼ばれた豊田市で養蚕業をもう一度行い、伝統文化を守りたい。山里では自然の営みであるローテクノロジーライフを地域の活性化とし、子どもから高齢者まで、心身の豊かなコミュニティになることを目指す。

【活動紹介】

### お蚕さんの飼育体験(餌やり) & 養蚕の工程を知ろう!



以下の日程で、お蚕さんの飼育体験(餌やり)と養蚕の工程を学べるイベントを開催します。ご興味のある方は、是非ご参加ください。

- ◆ 日 時：10月7日(土) 10:00~12:00
- ◆ 場 所：小原トレーニングセンターの下にある養蚕体験施設
- ◆ 対 象：どなたでも

【問合せ】とよた衣の里プロジェクト  
☎ 090-9125-2979(大林)  
✉ toyotasilk@gmail.com

【団体名】オバラ<あかりの華>プロジェクト

【代表者】小崎 博幸

【事業の目的】

軽トラと和紙のあんどんをセットにすることで、小原のユニークなオリジナリティを内外に発信し、小原への注目度を高める。

【活動紹介】

### 軽トラあんどん オバラ<あかりの華>パレード

10月7日(土)18:00~21:00

【予備日：翌8日(日)】

軽トラあんどん「オバラ<あかりの華>パレード」が今年も開催されます。第12回目となる今回は、20台の軽トラがそれぞれの想いを乗せて、小原地区全域の約40キロを走行します。

道路交通の安全を図るため、あんどんの審査や停車スポットでの観賞や撮影は中止となります。是非、ご自宅近くの沿道で素敵なパレードをお楽しみください。



【問合せ】オバラ<あかりの華>プロジェクト  
☎ 090-8076-9908(小崎)

【団体名】小原ガイドボランティア

【代表者】鈴木 須麻子

【事業の目的】

俳句大会を開催することで、小原地域の文化の向上や小中学生の郷土愛の醸成を目指す。

【活動紹介】

### 第12回 おばら杉田久女俳句大会

郷土の俳人杉田久女を顕彰する俳句大会が以下の日程で開催されます。ご興味のある方は、是非ご参加ください。

開催：9月16日(土) 小原交流館

<募集句>

【時間】 9:10~16:00 (当日受付)

【提出】 交流館にある投句箱

<講演会>

【時間】 10:00~12:00

【場所】 1階ふれあいほーる

【講師】 佐々木 亜子 氏(元読売新聞記者)

【演題】 杉田久女 人と作品

<初心者俳句講習会>

【時間】 13:00~14:00

【場所】 2階研修室

【持ち物】 筆記用具

【問合せ】小原ガイドボランティア  
☎65-2026(鈴木)

【団体名】やはぎ里山婚活プロジェクト

【代表者】加知 希美枝

【事業の目的】

人口減少、担い手不足の対策として、出会いの場を提供し、小原地区への定住促進を図る。

【活動紹介】

### 田舎で和紙あんどん体験&婚活

- ◆ 日 時：11月4日(土) 10:30~19:00
- ◆ 対 象：30歳以上の女性・小原在住の男性
- ◆ 定 員：男・女 各8名(先着)
- ◆ 場 所：大福魚苑(大ヶ蔵連町)
- ◆ 参加費：5,000円



### 体験者から学ぶ! 婚活事前講習会

小原在住の男性を対象とした婚活講座も開設しますので、お気軽にご参加ください。

日 時：10月21日(土)17:00~18:30

対 象：小原在住の男性(30~40歳代)

定 員：8名(先着)

場 所：小原商工会 会議室

参加費：無料



【申込・問合せ】やはぎ里山婚活プロジェクト  
☎090-9125-2979(鈴木)



## 駐在所だより

### 新学期は不審者が急増！

夏休みが終わり新学期になると、登下校中の子どもを狙う不審者が増加します。不審者は、普通の人のふりをして子どもに近づきます。不審者は見た目ではなく、**しつこく話かける、遠くからじっと見つめる、いつまでもついてくる、理屈もないのに近づいてくる**などの怪しい行動に注意！

不審者は、**登下校**の時間帯によく現れます！特に**下校時**は子どもが1人になりやすいため注意！



### 豊田市内で交通死亡事故が2件発生！

豊田市内では、7月末、今町地区で軽自動車が歩行者(高齢男性)に衝突して歩行者が死亡する事故が発生し、8月中旬には、土橋町地区内で交差点を右折する軽自動車と直進する大型バイクが衝突し、バイクの運転手が死亡する事故が発生しました。

#### 事故防止のポイント

- ☆ドライバーは、交通量の少ない時間帯でも前をよく見て運転！
- ☆歩行者は、明るい服装や反射材を活用して、自動車の動きに注意！
- ☆慣れた道ほど、油断せず安全確認を！



### 駅駐車場における自転車の盗難が多発！

カギなしの自転車が狙われています

カギなしでの被害が6割以上！



■豊田署管内の自転車盗被害件数(令和5年7月)

しっかりカギかけ！



駐在所への連絡は ☎35-0110(豊田警察署)へ  
駐在所へつないでもらえます

### 大草子育て支援センターからのお知らせ

#### ☆10月のイベント☆

〇13日(金)

親子ふれあい遊び(1歳~)  
10:00~11:00(要予約)



- ※自宅で検温してから出かけましょう。
- ※水分補給は各自でお願いします。



【園庭・室内開放】(予約の必要はありません)

平日:午前9時~正午、午後1時~5時

※行事等で室内の利用ができない場合があります。

詳しくはこども園にお問い合わせください。

【問合せ】大草こども園  
☎65-2045

### 「高齢者の社会参加の促進に関する取組」 小原地域会議で市に答申書を提出

令和5年2月、「高齢者の社会参加の促進に関する取組」について考えてほしいと、市(福祉部高齢福祉課・介護保険課)から小原地域会議委員に対して、意見を求めました。

これを受けて、小原地区の代表者である地域会議委員が議論を重ね、小原地域で実施できる具体的な取組案の意見をまとめた答申書を8月1日の地域会議で高齢福祉課長に手渡しました。

#### 〈市から問われた内容〉

市民の健康増進、介護予防及び幸せ感の向上のため、地域の実状及び課題を踏まえた、高齢者の社会参加の促進に関する取組について意見を伺いたい。

#### 〈地域会議からの意見〉

小原地区地域会議委員は、高齢者が社会にとって有用な存在であるべきことを自覚することや、さらなる向上心を持つことが大事であると考えました。

#### ◆高齢者の社会参加を促進するための手段

- ①「生きる」活力や積極性を醸成するため、コミュニケーションの活性化や「字(あざ)」を超えて自分の輪を作っていく手助けをすることが必要

〈具体的な取組〉

歓談・雑談で交流を深める場や活動の場をつくる

- ②退職前から仕事以外のコミュニティに参加できるように仕組みづくりが必要

〈具体的な取組〉

「ずっと元気プロジェクト」に定年前の55歳から参加できるようにする

#### ◆高齢者の社会参加を促進するために必要なこと

高齢者が気兼ねなく移動できるための支援をする仕組みの構築が必要



### 小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

ボランティアの皆さんのご協力で開催しているいきいき教室！

9月は新メニュー登場!!秋冬の乾燥対策に、ハンドクリームを手作りしてみませんか♪

ふくしの里で、食欲の秋・運動の秋・趣味の秋を楽しみましょう♪

ふくしの里巡回バスやおばら桜バスを活用してふくしの里へお越しください。参加費お1人300円。

皆様のご参加をお待ちしております。

【問合せ】小原福祉センター ふくしの里  
☎65-3350

# 小原交流館だより

豊田市小原交流館  
小原地区コミュニティ会議  
豊田市永太郎町落 681-1  
TEL /0565-65-3711  
FAX /0565-65-1189  
<http://ph-toyota.jp/guide/obara/>



## 交流館講座案内

小原魅力発見隊

のぞいてみよう、小原のいいところ！！

### パート1「そば打ち体験」～二八そばの、手打ちに挑戦!!～

【日 時】11月4日(土) 10:00～13:00

【内 容】そば打ち体験と自然薯のお話

【対 象】18歳以上 先着16人

【参加費】1,100円

【ところ】小原交流館 調理実習室

【申込み】10月13日(金) 10:00より先着順

※詳しくは来月配布のチラシをご覧ください。

パート2は12月に計画中です！



## 交流館講座報告

市民のやりたい気持ち応援講座  
「竹で楽器を作ろう」

8月20日(日)、小学生とその保護者10組が参加し、小原の竹で楽器作りを行いました。参加者は工具を使った作業に、真剣な表情で取り組んでいました。最後に、作った竹楽器で講師とミニ演奏会も楽しみました。参加者から「上手にできて嬉しい」「演奏が楽しかった」との声が聞かれ、作品を大事そうに持ち帰っていました。



## キッズクラブ 2023①

### ワクワク科学体験！

8月27日(日)、燃料電池を使った科学体験に、小学4年生～6年生17名が参加しました。FCEV技術のクイズや、身近な水や重曹等で作った水素でオルゴールを鳴らす実験にみんな興味津々！水素で走るラジコンカーの操縦は難しく、クラッシュで子ども達は大盛り上がり。最後に「MIRAI」と記念撮影し「ガソリン車との違いがわかった」と科学の不思議や環境問題にも触れる体験になりました。



## 自主グループ活動報告

8月5日(土)、和紙のふるさと太鼓の皆さんが、「永覚新町ふれあい夏まつり」にボランティア出演し、オープニングを飾りました。会場では太鼓、笛の演奏に合わせて手拍子が起き、観客が一体となり盛り上がりました。「来年もぜひきてほしい」との声があがり大盛況でした。



▲講師 トヨタ自動車(株)トヨタ技術会の皆さん

## コミュニティ会議より

### <スポーツ部会>

『小原地区ソフトボール大会』

【日時】10月22日(日) 9:00より

【場所】緑の公園

【申込期限】10月8日(日)まで(申込受付中)

※詳細はチラシをご覧ください。

皆様のご参加をお待ちしています。



# 和紙のふるさと通信

<http://www.washinofurusato.jp>

豊田市永太郎町洞 216-1

小原和紙美術館 TEL0565-65-2151

和紙工芸体験館 TEL0565-65-2953

## とよた産業フェスタ 2023 に出展します

期 間 令和5年9月30日(土)、10月1日(日)

場 所 豊田スタジアム

内 容 「産業フェスタ」は、豊田市内などの産業をPRするイベントです。特産品の販売やランチマーケット、子どもから大人まで楽しめる催しものなど、たくさんあります。今年も和紙のふるさとも参加し、30日、1日共に小原和紙をPRします。和紙工芸体験館がワークショップも行います。多くの皆さんに来ていただき、楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。



昨年の産業フェスタ

### ◆和紙ふるトピックス◆

8月5日(土)、豊田市大成町の地域文化広場で開催された「こどもアート縁日」で『作って照らそう!和紙の花ランプ』のワークショップを開催し、和紙を丸く水切り(水をつけたところを手でちぎること)をして張り合わせ、小さなランプを作りました。子どもたちは、和紙に水をつけた筆を走らせることに、大人は、和紙に水をつけると簡単に和紙が千切れることに感動していました。

たくさんのご家族に参加していただき大盛況でした。当日は花ランプを2つ作って1つは持ち帰り、もう1つは9月2日、3日の喜楽亭での展示用に提出していただきました。

この日は、「Play!SDGs エコフルタウンで夏休み」でも同じワークショップを開催しました。

暑い屋外での開催でしたがこちらもたくさんの方の和紙の花ランプができました。



地域文化広場での花ランプ作りの様子

### ポスト豊田国際紙フォーラム

#### 出張手すき和紙すき講座

7月22日(土)、7月29日(土)の2日間、名古屋市熱田区の紙専門店「紙の温度」で出張手すき和紙作りの講座を開催しました。



楽しそうな体験風景

愛知県内各地からの参加者に和紙に触れていただきました。講座では、手すき和紙を2枚すき、落水(水滴を落とし、その圧力で水玉模様を付ける)で模様をつけたり、水で直線をつけたりしてオリジナル手すき和紙を作っていただきました。参加者は、紙すきはもちろん、落水の模様付けも初体験で大変な盛り上がりでした。

和紙は持ち帰って乾燥し、ランプシェードやタペストリーにして楽しんでいただけます。小原和紙を知っていただくよい機会になるように、出張講座は今後も続けていく予定です。